

---

---

### 3. 夜間走行車両のヘッドライトによる 鳥類への影響に関する検討

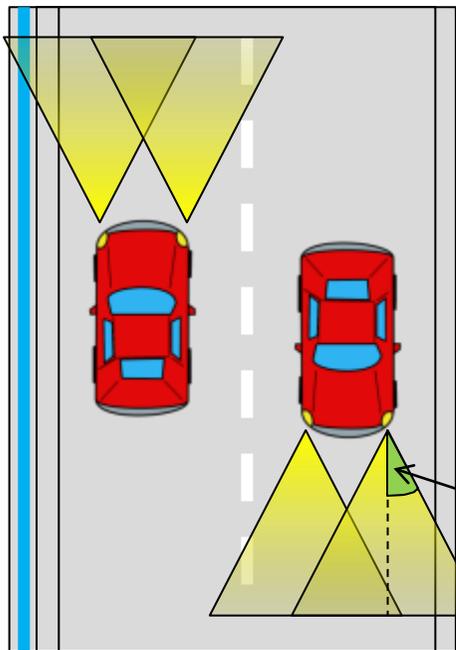
---

---

# ■ヘッドライトの影響検討

夜間走行車両のヘッドライトによる鳥類への影響に関して、半壁高欄を抜けて照射されるヘッドライトの光が、シギ・チドリ類のねぐらと河口干潟に届くか検討した結果を以下に示す。

## ■ヘッドライトのイメージ

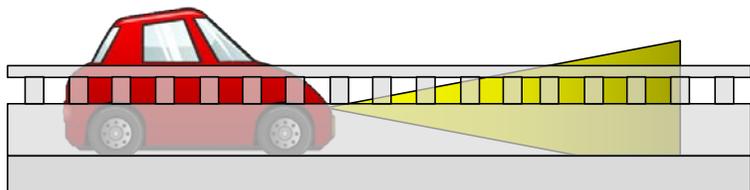


排水溝

## ■検討の条件

調査番号	車種	ヘッドライト下端の路面からの位置 (cm)	ヘッドライトの間隔 (cm)
①	乗用車 (セダン)	60	120
②	乗用車 (セダン)	60	120
③	乗用車 (バン)	60	120
④	乗用車 (バン)	80	130
⑤	乗用車 (軽)	75	110
⑥	トラック (軽)	80	110
⑦	トラック (中型)	70	150
⑧	トラック (大型)	60	195
⑨	バス (大型)	55	150
⑩	バス (大型)	80	175

- ・ヘッドライト下端の位置は路面から80cmに設定。
- ・光の拡散角度は15度に設定。

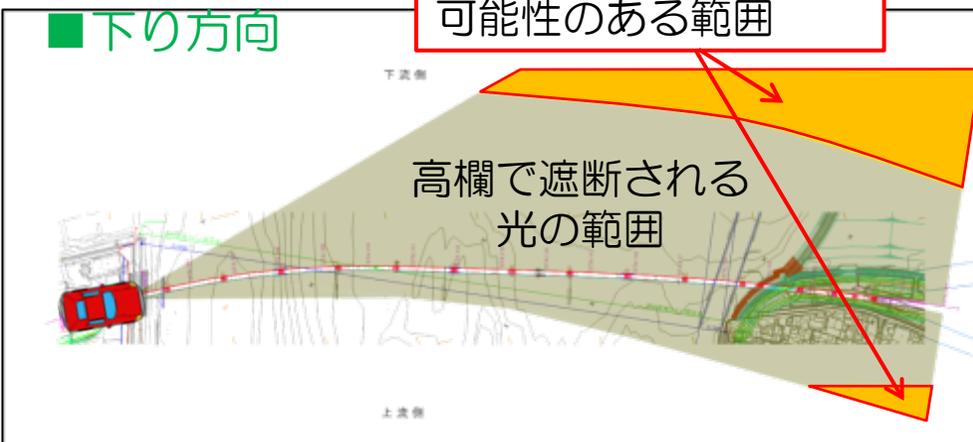
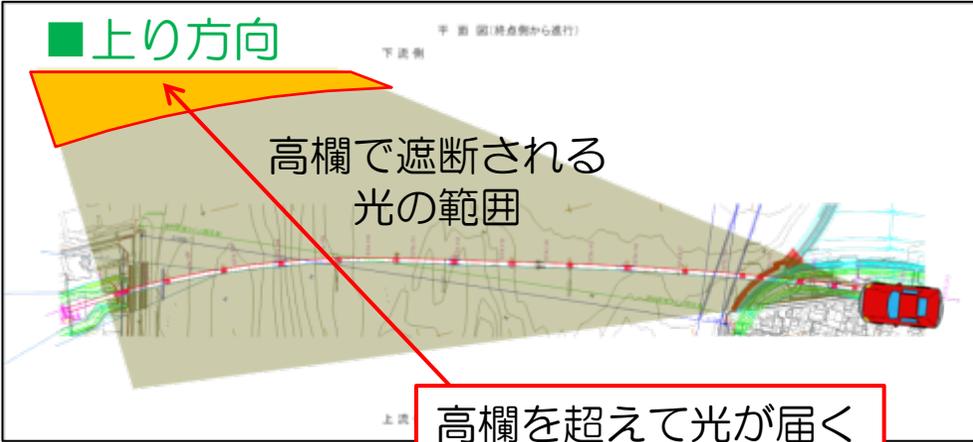


※光の拡散角度は、道路運送車両の保安基準 (H27.3.31国土交通省) の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置の技術基準を参考にした。

# ヘッドライトの影響検討



検討の結果、ヘッドライトの光は河口干潟、小松海岸、人工海浜に届きにくいことを確認した。一方で、夜間の鳥類調査のレーダー調査の結果から、シギ・チドリ類は渡河部周辺の水域だけでなく吉野川堤防上も飛翔している状況が確認され、飛翔するに対するヘッドライトの影響も僅かであると考えられる。  
 以上を踏まえ、ヘッドライトの影響に関しては、現計画で進めることとし、上部工完成時に現地確認を行うものとする。



## ■ 夜間の飛翔軌跡 (4/18~19 21:02~3:02)

